

校訓 自主・責任・明朗

小中一貫教育目標（学校教育目標）

自ら学ぶ子

重点目標 自ら学び 語り合う

めざす学校像

あいさつあふれる学校

学ぶ楽しさが実感できる学校

活気あふれる学校

めざす生徒像

思いやり
共に認め合う生徒

自ら学び
伝え合う生徒

成長につながる
自己決定力を高める生徒

キーワード 『子供理解』に基づく「居場所づくり・絆づくり・自己決定」

取組・目標数値

【富士市子どもの権利条例】
【こども基本法】 理解と実践

◇進んであいさつができる	90%
◇学校生活が楽しい	90%
◇思いやりを持って接する	95%
◇相談できる仲間がいる	85%

【個別最適な学び・協働的な学び】
授業実践

◇自分の思いや考えを伝える	80%
◇人の話をしっかり聴く	95%
◇授業は楽しく、分かりやすい	90%
◇タブレットは学習に役立つ	90%

【自律力の育成】
成就感を体感させる活動実践

◇将来の夢・希望を持っている	75%
◇自分の役割を果たしている	90%
◇命を守る適切な行動ができる	85%
◇まじめに清掃に取り組む	95%

学校経営目標

- 「深い学び」を目指す授業づくり
 - ・ 課題設定力を持ち、自分の考えを多様な手段で表現できる生徒
- 良さを認め、支え合う仲間づくり
 - ・ 相手を認め、自分たちで主体的に考え、語り、自己決定できる生徒
- 自ら鍛える心と体の健康づくり
 - ・ 自他の命を大切にし、夢や希望に向かって主体的に行動できる生徒

信頼される開かれた学校づくり・働き方改革

- ・ 生徒が語り、活躍する姿を見せることにより、保護者・地域から信頼される学校づくり
 - ◇保護者や地域(学校運営協議会)と定期的に情報交換をする 100%
 - ◇保護者・地域に学校の様子を発信する 100%
 - ◇小中一貫教育の実践 90%
 - ◇小中一貫教育の推進は生徒にとってよい効果が表れる 90%
- ・ 専門性を高める学び合う職場づくりと働き方改革の推進
 - ◇人権意識を持って誰とでも接する 100%
 - ◇業務改善を効率的に進める 80%